

市長訓示

本日、12回目の災害対策本部会議を迎えた。

まずは、日々の対応に力を尽くしてくださっている皆さんに、心から感謝申し上げます。

龍峯及び千丁小学校を除き、今日から市内の学校では2学期が始まった。子どもたちの元気な声に戻ってくる一方で、被災されたご家庭や、慣れない環境で不安を抱えている子どもたちもいる。教育現場との連携を大切にしながら、子どもたちが安心して過ごせるよう、細やかな配慮をお願いします。

また、22日には熊本市で大雨洪水警報が発表され、冠水被害も報告されている。本市でも、引き続き気象状況には十分注意が必要。復旧作業が進む中でも、次の災害への備えを怠らず、これまでの経験を活かし、油断なく備えていきましょう。

明日から災害ごみの受入れも再開するが、復旧の現場では、暑さの中での作業や、長時間の対応が続いている。皆さんの働きが市民の安心につながっていることは間違いない。だからこそ、ご自身の体調にも気を配りながら、水分補給や休憩をしっかりとっていただきたいと思う。無理を重ねてしまっては、継続的な支援が難しくなります。

災害対応は、長く続く取り組み。「誰一人取り残さない」支援を徹底し、市民の皆様に寄り添いながら、共にこの困難を乗り越えていきましょう。